

# さわやか

2024年1月  
第99号



通所リハビリテーション利用者様。あけましておめでとうございます。



老人保健施設さわやか荘  
介護老人福祉施設さわやかホーム  
さわやか荘通所リハビリテーション  
さわやか荘デイサービスセンター

さわやか荘訪問介護ステーション  
さわやか荘在宅介護支援センター  
グループホームさわやかハウス  
さわやか荘訪問看護ステーション

令和5年度 さわやか介護 行動スローガン

開設25周年 動き出した日常に 利用者様本位の生活を!

# 我が身になって



社会福祉法人  
津田福祉会  
理事長  
渡邊 三洋

あけましておめでとございませう。

皆様方におかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また元日に発生致しました令和六年能登半島地震により犠牲となられました多くの方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、人生100年時代におきましては、年齢や健康を問わず『よりよく生きることを大切にしなければならぬ』と言われています。そのことを念頭に置き、これまでの広報誌「月号」では、その時、その時の私の気持ちを「その人らしさを大切に」「役割を再認識」「笑顔あふれるよい年」「感謝」のタイトルで年間の抱負として述べてまいりました。

長い人生において、家族のため、職場のため、地域のため、社会のため、いろいろなご活躍やご経験をされた利用者様と、泣いても、笑っても、悔やんでも、どのようになれば一日でも充実した日が送れるかをお互いに話し合っていきたいと考えています。

そして今年も地域に安全と信頼される介護事業所として、我が身になって、みんなが生き生きと明るく楽しく過ごせるような介護が提供できますことを願い、全職員一丸となって二層の努力を積み重ねてまいります。

今後とも皆様のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 本年もよろしく お願い申し上げます



介護老人福祉施設  
さわやかホーム  
施設長  
猪塚 益栄



老人保健施設  
さわやか荘  
施設長  
西田 正己

## 新しい年が始まりました

今年も利用者様の多くの笑顔が見られますように...



## 辰の絵を寄贈して いただきました



香川県知事賞の他、数々の賞を受賞されている洋画家、寺村日出夫様より今年「干支辰」の絵2作品を寄贈していただきました。今にも空に舞い上がりそうな辰と、勇ましい辰が描かれています。



利用者様・職員

# 年男・年女ご紹介

# 辰



田中やエ子様

昭和3年10月27日生

変わらず元気に過ごしていきたいです



桑島ミツエ様

昭和3年4月1日生

今年もデイサービスを休まず頑張ります♪



私も年女です♪

頼富清二様

昭和15年10月28日生

良い1年にしたいです



山津敏子様

昭和15年9月17日生

笑顔で元気に過ごしたいです



有馬八重子様

昭和3年2月12日生

ご飯をしっかり食べて元気に過ごしたい



藤井阿佐子様

昭和15年11月22日生

戦争のない世の中になって欲しいです



矢吹恒子様

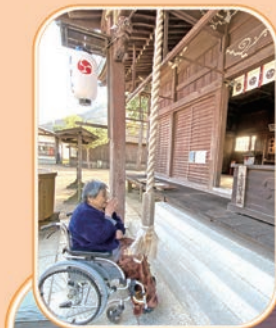
昭和3年8月17日生

今年も平和で幸せに過ごしたいです

## 初詣

今年も良い年になりますように

### 津田八幡宮



さわやかホーム利用者様



さわやか荘利用者様



### 白鳥神社



通所リハビリ利用者様



さわやかハウス利用者様



リハビリで取りもどせ!自分らしい生活を!!

# 通所リハビリテーション



インタビュー第3弾

利用者の田中様にお答えいただきました



田中秀子様(89才 要介護1)

## デイケア利用のきっかけは?

高松に出かけた時、段差で転んで骨折し入院した。家に帰るにあたって「最低2カ月はリハビリをしないではいけない」と言われ、さわやか荘に来る事になった。最初は不安でいっぱいだった。

## さわやか荘に来てどうでしたか?

とても良かった。正直しんどいこともあるけれど、病院で使っていたリハビリ器具が揃っていて、回数と時間を決めてトレーニングしている。食器洗いや調理など、自分が役に立っているのも嬉しい。

## 今後、どんな目標がありますか?

じっとしているのは自分にあってないけんあ(笑)。これからも自分らしく生活する為にもリハビリを続け、歩く力を維持したいな。



食器洗いのお手伝い

## リハビリ機器を使った自主トレーニング



全部の機器を1日150回使うのが私の目標♪



隙間時間に編み物



料理がお得意です♪

通所リハビリでは、ご本人様の「したい事」を取り戻し、維持できるよう今後もお手伝いします。

## デイケア LINE はじめました

お友達登録はこちらから

LINEの「友達追加」からID検索(@576brazx)するかQRコードをスキャンしてください



### 屋外歩行訓練



機器を使ったリハビリ



上半身を使ったゲーム



ハロウィンイベント(職員が仮装)



平行棒訓練



立位訓練



足浴



寄せ鍋パーティー

リハビリやイベントなど、日々の様子を明るく楽しく発信しています

# デイサービス

心が動けば体も動く♪プラスαで生活維持と生きがいを

## 外出

利用者様が行き先を考え、何がしたいか、買い物で何をかうか決めました



in屋島



秋を見つけ  
けたよ



私はこれが  
いい!!

サルも見  
つけたよ!



すごい!



in門入ダム

目的を達成し楽しく外出ができました

四季の景色を見たり、屋外機能訓練や脳活性トレーニングを兼ねた外出やレクで利用者様の笑顔を増やします。

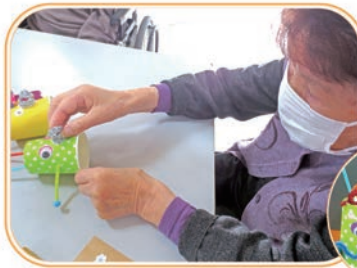
## コスモス畑

理事長のコスモス畑に招待していただきました畑一面に咲くコスモスは見ごたえがありました



## 干支の置物製作

龍をイメージしながら紙コップやモール、毛糸、シールなどを使って作りました。かわいいでしょ♪



動き始めた生活に自分の活躍できるシーンをプラスしていこう!

# グループホームさわやかハウス

## ケーキバイキング&クリスマス会



どれにしよう  
かしら?



おいしいわあ

できあがり★



## お弁当レク



ーちぞうやなあ



## 寄せ鍋

あったまる  
なあ



利用者様が笑顔になれる時間が増やせるようにレクやイベントを考えています。

# 老人保健施設さわやか荘

利用者様の快適な暮らしを提供するとともに、在宅介護への取り組みも続けます

## 多和の大イチョウ★紅葉狩り



落ち葉のじゅうたんがとてもきれいでした

## クリスマス



時計&レッグウォーマーをプレゼント



## コスモス畑



かわいらしいコスモスに心癒されました



プレゼントはいくつになっても嬉しいね



ドライブや散歩、行事等を通し、四季を感じていただけるような取り組みを積極的に行っています。

利用者様には快適を!ご家族様には安心感を!心穏やかな生活が送れるようサポートします!

# 介護老人福祉施設さわやかホーム

## クリスマス会

## 秋の大運動会



クリスマス会にてプレゼントをお渡ししました

## ドライブ



玉入れ、パン食い競争、風船バレーをしました



鶴羽のコスモス畑に行きました



キレイなお花



サンタさん  
ありがとう

コロナ禍による制限も徐々に緩和され、以前のように外出レクの再開や季節感を味わっていただけるような取り組みを行っています。

# 全国各地で学びを深めた職員研修報告

## 10/21.22 日本グループホーム全国大会に参加

「ともに見つめ直そう！グループホームの未来に向かって ～認知症との共生を目指して～」

東京で開催された日本認知症グループホーム全国大会で、地域共生社会の実現を目指して講演やシンポジウムが行われました。また、グループホームでの課題や取り組みについても報告がありました。2023年には認知症基本法が成立し、認知症の人々が尊厳を保ちながら希望を持って生活できる共生社会が目指されています。認知症に対するネガティブな捉え方がまだまだあり、それを改善するために一人ひとりが考える必要があると強調されました。学習内容として、役割分担や支え合いのある社会、孤立をなくすための方法を学びました。これからは「認知症の進行を和らげ、身体機能の維持を目指す」というグループホームの役割を果たし地域に根ざした施設を目指します。



## 9/1.2 日本褥瘡学会 学術集会に参加

第25回日本褥瘡学会学術集会に作業療法士、管理栄養士、看護師が参加しました。講演や発表では、患部を看ることや、環境を整える面での新しい知識を学ぶことができました。また、多職種での取り組みの重要性、難しさを再認識しました。この機会に得たことを利用者様へ還元できるように職員へ発信し、これからも研鑽を積んでいこうと思います。



### 褥瘡(床ずれ)予防のポイント

- バランスのとれた食事
  - ① 脂肪や筋肉量を維持する
  - ② 皮膚の状態、血流を良くする
- 保湿  
皮膚が水分を保つことで、傷ができにくくなる
- 長時間同じ姿勢で過ごさない(除圧)

## 7/21.22 第46回 全国デイ・ケア 研究大会に参加



研究大会のテーマは「デイ・ケア地産地消」で、デイ・ケアに通う利用者様は様々な背景を持っていますが、共通点は地域に住み、リハビリを必要とすることです。自分らしい暮らしを継続するためには、ライフステージに合わせたリハビリが必要であり、利用者の不安や葛藤、動機付けと適切なゴール設定が重要です。この考え方はデイ・ケア職員だけでなく、他の事業所職員にも当てはまると考えられます。



医療や福祉関係15社の企業が展示を行っていました

- COGY: 片マヒでも自走可能な車椅子。ハンドルは左右付け替え可能。ペダルは取り外し可能。
- Exo-Power(マッスルスーツ): 腰への負担をパワフルにサポート。重量物の持ち運びや、長時間の中腰作業など、ハードな現場を支える。

# 地域とつながる

地域とのふれあい、学びあい

## 10/15 第19回 津田ふれあい祭りに参加



職員11名が参加。「きよしのズンドコ節」の曲に合わせてオリジナルの体操を考え披露しました。地域の皆様も一緒になって楽しく体を動かしました。



思いやりネットワーク事業として、さぬき市内の参画社会福祉法人の職員で津田ふれあい祭りに参加しました。バザーで綿菓子・焼き芋・ハンバーグくじを販売しました。売上はフードバンクで必要な食料品の購入の財源に充てさせていただきます。

## 11/26 年末清掃 津田高校野球部のご協力



年末の清掃活動に津田高校の野球部17名が協力してくださいました。職員37名と床・窓ガラス・車などを清掃し、1年の汚れを落としました。

## 11/17 さぬき市社会福祉協議会 福祉功労者表彰



社会福祉事業に功績のあった者として5名の職員が表彰され、さぬき市社会福祉協議会会長から、表彰状をいただきました。

## すなはま フェスティバル



10/28から11/3に開催されたすなはまフェスティバルに参加。たくさんのTシャツが津田の松原に展示されていました。

## フードドライブ活動への協力

### フードドライブとは

家庭で余っている食品を持ち寄り、おもいやり事務局を通じて、必要としている福祉団体や困窮世帯に寄付する活動のことです。

施設職員から募った日用品や食料品をさぬき市社会福祉協議会へ寄贈させていただきました。

## 12/10 令和5年度 さぬき市福祉避難所研修会



大規模地震の際、福祉避難所の開設が必要になった場合を想定し、協定を締結している社会福祉法人等で実践的な訓練を実施しました。(於：ハーティヴィラ亀鶴)

さぬき市福祉避難所設置運営マニュアルをもとに、実際の避難所となる会場で、緊張感をもって訓練に取り組むことができました。

## 新人職員紹介



神前 幸代  
介護職員



お問い合わせはこちら